

平成26年度第1回八千代市公立小中学校暑さ対策検討委員会会議録

期 日 平成26年7月30日（水）

開 会 午後2時

閉 会 午後3時35分

場 所 八千代市市民会館2階 第6会議室

出席者 八千代市長 秋葉 就一

委員長	小林 伸夫（教育次長）	副委員長	今村 孝明（校長代表）
委員	立石 巖（教育総務課長）	委員	升野 嘉久（保健体育課長）
委員	林 雅也（総合企画課長）	委員	永沼 浩一（管財課長）
委員	原 久見子（健康づくり課長）	委員	高梨 賢次（校長代表）
委員	中島 純子（教諭代表）	委員	仁井山 雅代（教諭代表）
委員	種村 千智（養護教諭代表）	委員	小村 みほ（保護者代表）
委員	間崎 亮介（医師 学校保健担当理事）		
事務局	教育総務課 望月 晴之	保健体育課	三橋 香

欠席者 委員 相良 知子（保護者代表）

公開・非公開の別 公開

傍聴人 1名（定員5名）

- 議 題
- 1 当検討委員会を設置した経緯
 - 2 普通教室の気温等の測定結果について
 - 3 学校現場の暑さに関する現状分析について
 - 4 近隣他市のエアコン等設置状況
 - 5 暑さ対策に関する意見交換

協 議 内 容

小林委員長

当委員会設置の経緯の説明，教室の気温測定結果の報告，それをふまえて皆様より意見を述べていただきます。その後，近隣他市のエアコン設置状況を説明します。次に本日の主目的である，暑さ対策の意見交換ということで，児童生徒の体調管理，学習環境をどのようにつくっていくかについてご意見をいただきたいと思います。まず，当委員会の設置理由をお願いします。

立石委員

地球温暖化といわれ八千代市もそうであります。教室の気温が上がり，議会でも対応を質問されています。経費の問題がありますので，平成23年度に普通教室に扇風機を3台設置しました。体感的に涼しいという声がありますが，教室により感じ方の差があり，定

例会で扇風機だけの対応でよいのかという質問がありました。教室内の温度の検証を積極的に行うべきではないかということも求められています。これらに対応するため当委員会を設置しました。ご意見をいただきたいと思います。

小林委員長

次に普通教室の気温測定結果を保健体育課より報告をお願いします。

升野委員

資料の表、上段の「高」というのは気温が高い教室、「低」は気温が低い教室です。普通午後2時頃測るものですが、午後2時だと小学校は1年生が居ない時間なので午後1時頃に測定しました。表で30度を超えているところは白で、超えていないところは網掛けにしています。

小林委員長

これに関して質問はありますか。

間崎委員

湿度は測定したのですか。

升野委員

湿度は測定しておりますが、一覧表へは載せておりません。

小村委員

扇風機をつけての測定ですか。

升野委員

30度を超えても扇風機をまわしていない学校もあり、まちまちです。

小林委員長

次に現状分析ということで、学校現場の声として7月の子供たちの様子、扇風機がなかったころとの違いを先生方よりお願いします。

高梨委員

7月14日の週は暑かったです。子供たちも堪えていました。扇風機をまわしていない教室もあったので見回りの際、扇風機を使うよう助言しました。水筒や汗ふきタオルを持たせる等の対策をとっています。養護教諭に巡回してもらい、窓を開けるなどの助言をし

てもらいました。

今村副委員長

30度を超えると暑さを感じます。今できることは扇風機をまわすこと、水筒をもたせることです。朝早く来た職員が換気扇をつけたり、窓を開けるようにしています。適宜扇風機をまわすようにしています。子供たちに水分補給に気を使うようにさせていますが、32度となると健康面を考えるとエアコンの設置も考えないといけません。

小林委員長

実際に教室で授業されている先生方はどうですか。

中島委員

耐震工事で廊下側の窓が無くなり、風通しが悪く暑い教室があります。風が強い日も窓をあまり開けられないので暑いです。

仁井山委員

上に教室が無い教室は暑いと聞いています。1階と4階で温度が違います。廊下側に窓が無い教室は風通しが悪く暑いです。7月に入り扇風機をまわしており、朝、子供たちがくる前に「強」でかけておくと体感的によいです。4年前の扇風機が無い時代もありましたが、扇風機があればだいぶ違います。子供たちに水分を取るように勧めています。体調が悪い場合は我慢せず保健室へとっています。

小林委員長

扇風機が無かったころよりはよいとのことですが、養護教諭の立場からはどうでしょう。

種村委員

扇風機があればだいぶ体感的によいです。休み時間の給水や部活顧問も生徒も意識して水分を取るようになっています。暑いと食欲が低下するので部活をやっている生徒は辛いと思います。この7月はそれほど気温が高くなかったので体調不良を起こした生徒も少なかったです。夏休みに家でエアコンに慣れた体から暑い状況になると体育大会等で体調不良を起こします。教室内が30度以下になるよう前向きな対応をお願いします。また台風で窓を開けることができないと暑いです。

小林委員長

夏休み明けの生徒の体調が心配だという話ですが、気温測定結果をみて、医師の立場からどうですか。

間崎委員

体感してないのでわかりませんが、温度からすると高いと思います。勉強に集中できないのではないのでしょうか。扇風機3台をまわすとかいぶ違うという話がありましたが、予算的に苦しいのであれば、もう1台サーキュレーターを入れてみるとか、特に暑い教室にエアコンを入れてはどうでしょうか。

小林委員長

保護者の立場からはどうですか。

小村委員

学校にいくとかなり暑いと感じます。7月はまだエアコンに慣れていませんが、9月に入ってからエアコンに慣れた体には辛いのではないのでしょうか。

小林委員長

近隣市の状況を説明してください。

立石委員

文部科学省が3年ごとにエアコン設置率の調査をしております。普通教室、特別教室は約30%の設置率となっております。千葉県のエアコン設置率は全国19番目です。千葉県の学校をみますとエアコン未設置の学校が多くなっています。近隣の市川市、船橋市、浦安市は普通教室への設置が完了となっておりますが、特別教室までは手当てされていないことも確認できます。他市の動向をみていきたいと思います。

小林委員長

設置費用に関してはどうですか。

立石委員

議会等で示していますが、普通教室、特別教室合わせて35億円という数字で報告してきています。キュービクルという受変電設備ですが、エアコン設置となるとそれに対応した受変電設備が必要となります。エアコン設置費以外にこの費用が必要となります。

小林委員長

今説明がありましたが何か質問はありますか。

種村委員

八千代中学校は改築工事があるので、次年度の予算を変更してエアコンを設置してみ

はどうでしょうか。そのほうが最終的に安くなるのではないのでしょうか。

立石委員

エアコン導入が決まってない状況で契約電力をあげるとその料金を払い続けなければなりません。エアコンを設置するかどうか今検討しているので、その考えは今のところありません。

今村副委員長

予算35億円の見通しはどうですか。補助金等があると思いますが。

立石委員

施設整備に対する補助金制度はあります。そういう方向で進むのであれば活用したいと思います。

今村副委員長

学校は、床の補修やその他の修繕など優先してやってほしいものがありますが、健康面を考えると先送りにしてほしくありません。

小林委員長

35億円に対する補助金、起債、一般財源となるが起債するといつかは返さなければならないので厳しい数字となります。今村委員はエアコンもそうですがその他の設備整備の優先順位もあるのではないかということでした。エアコンを設置した市を見た方の意見をお聞きしたい。

高梨委員

葛南教育事務所勤務であった時、エアコンを導入した学校に行きましたが、確かに快適です。しかし、冷やし過ぎている教室があったり、温度管理がよくなされていない場合もありました。外との温度差、外遊びをしなくなる、換気の問題もあります。

小林委員長

保健体育課は他市に聞いていますか。

升野委員

エアコンを入れた市ではデメリットの声はありません。市川市は後付けで置き型のものを入れたところ、エアコンに近い人は寒いという声があることを聞いております。

小林委員長

温度管理が難しい、外との温度差等の話がありましたが、このあたりのエアコンの体への影響はどうですか。

間崎委員

温度差が大きいのはよくないです。エアコンに近い所の人が冷えすぎてしまうのもよくないです。扇風機を設置して学習効果はあがりましたか。

升野委員

無かった頃との検証が難しいです。八千代市もエアコンが無いから学力が低いという結果の検証はできておりません。

間崎委員

養護の先生から体調不良の報告はありますか。

升野委員

部活を休んでいた生徒が急に部活をやると体調不良を起こす話がありますが、教室内で体調不良になる話は聞いておりません。

今村副委員長

音楽室は音の関係で窓を閉め切るのを優先的にやってほしい、計画的にやってほしいです。

小林委員長

優先順位はどうなっていますか。

立石委員

夏場でも窓を開けられない特別教室等を優先しています。

今村副委員長

他の学校でもそうしていくのですか。

立石委員

そう考えています。音楽室はだいぶエアコンが入っています。

小林委員長

事務員等がいる管理室も考えていかなければならないと議会で答弁しています。次に意見交換に移ります。どんな切り口でもよいので、ご意見をお願いします。

小村委員

近年高温になることがあるので、教室内で何もしていないのに具合が悪くなるのが怖いのです。小学生でそういうふうになる子は増えてきているのでしょうか。騒がれているほどでもないのでしょうか。

仁井山委員

ここ数年で体調不良を起こす子が増えてきたということはありません。小学生は暑くても外遊びをしますので、汗をかいた状態でエアコンにより急に冷えるほうが心配です。地域によっては首を冷やす商品等で各自対応しています。エアコンが設置されたらそれなりに気をつけないといけません。

高梨委員

体調不良を起こす子が増えてきているとは聞いていません。エアコンが入って快適というのは聞きます。

小林委員長

世間で言われているほど子供たちが教室内で熱中症になっていないみたいですが、保健体育課では把握していますか。

升野委員

教室内で熱中症になったという報告は受けておりません。

種村委員

熱中症で搬送される子はいませんが、具合が悪くなる子はいます。ここ数年は増加していませんが10～20年という範囲で考えると増えています。学校のカーテンが遮熱ではないので見直すとか、教室の外の日よけを考えるとよいかもしれません。保健室に来た子を氷で冷やすのですが、今ある冷蔵庫の製氷能力では足りません。他市では製氷機を購入していると聞いていますので、それも考えるとよいかもしれません。

小林委員長

いくつかアイデアが出ましたが、グリーンカーテンをやっていますか。

今村副委員長

保健室のところにグリーンカーテンをやってみましたが、うまくいきませんでした。日よけ、庇を付ける等してほしいです。部活も水分補給を勧めています。

高梨委員

グリーンカーテンをやると体感温度はよいのですが、管理が大変です。保冷箱に冷たい飲み物やタオルを入れておく等を行いました。

升野委員

マスコミで言っていましたが、某市では議会で我慢も大切だと出ました。保健体育課としては我慢も大切ということではなく、子供たちの環境適応能力を鍛えておかないといけないという考えがあります。夏休み中に体を鍛えていた子どもは2学期も大丈夫ですが、エアコンにあたっていた子どもは体調不良を起こす傾向があります。体を鍛えることも大事です。水分補給につきましては、スポーツドリンク、麦茶を認める等の配慮をしています。

間崎委員

スポーツドリンクは糖分が多くあまりよくありません。室内であれば普通の水やお茶がよいです。体を鍛えることも重要です。休み中規則正しい生活をすることも重要です。

原委員

6月でも熱中症で搬送される人がいます。注意が必要です。睡眠、栄養等日頃が大事です。首を冷やすものなどでの対策もあると思います。教室内での温度差があるなら各自対策をとっていただきたい。

中島委員

体づくりが重要です。体の弱い子になってほしくありませんが、温度が一定以上であればそれなりの対策が必要です。

小林委員長

9月の測定結果をみてもう一度ご意見をいただきたいと思います。扇風機やエアコン設置も視野に入れ、それに対してもっと他にやってほしいことがある、健康上どうなのかという意見も出ましたので、それらをふまえ一段深く考えていきたいと思います。

間崎委員

9月に測定するのなら、具合が悪くなった生徒の状況も報告してください。

小林委員長

保健体育課でまとめてください。他にありますか。

永沼委員

各教室 3 台の扇風機は全て正常ですよね。

今村副委員長

壊れたのはすぐ修理されています。

小林委員長

では次回もよろしくお願いします。